

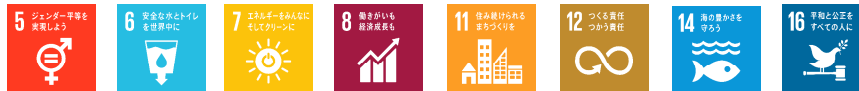
[団体情報]

株式会社 柿野工務店

2030年までに達成したいこと

- ・女性社員、管理職割合30%
- ・廃棄物排出2割削減
- ・自社のカーボンニュートラル達成

目指すゴール



SDGsの取り組み紹介

令和3年の具体的な取り組み

社会への取り組み

建設業では男女の仕事領域に固定概念といえる風習があります。役員、従業員、男女の垣根を超えた議論を行い、希望する働き方やライフワークバランス向上の実現に取り組みます。さらに環境負荷の低い再生可能エネルギーの普及や事業に取り組み、BCPを含めた企業防災に取り組みます。また企業の透明性を高めるために、あらゆる不正な取引を監視し、意思決定プロセスを公開します。

環境への取り組み

簡易包装に取り組み、協力企業にも方針への賛同を促します。また自社独自の工事中の排水処理、廃棄物処理基準を策定し、有害な化学物、物質の排出の最小化に取り組みます。

経済への取り組み

同一労働同一賃金への障害の議論を行い、解決策を策定します。また女性の雇用と活躍を推進し、女性役員登用の障害排除への議論を行います。さらに男女共に活用できる産休、育休制度の議論を行い、従業員がライフステージによって勤務環境を変化させることができる制度設計を進めます。